

# 福祉生活病院常任委員会資料

(令和4年10月12日)

## 【 件 名 】

- 新型コロナウイルス感染症への対応について  
(新型コロナウイルス感染症対策推進課) . . . 2
- 新型コロナウイルスワクチン接種に向けた取組状況について  
(新型コロナウイルスワクチン接種推進チーム) . . . 4

新型コロナウイルス感染症対策本部事務局

# 新型コロナウイルス感染症への対応について

令和4年10月12日  
新型コロナウイルス感染症対策推進課

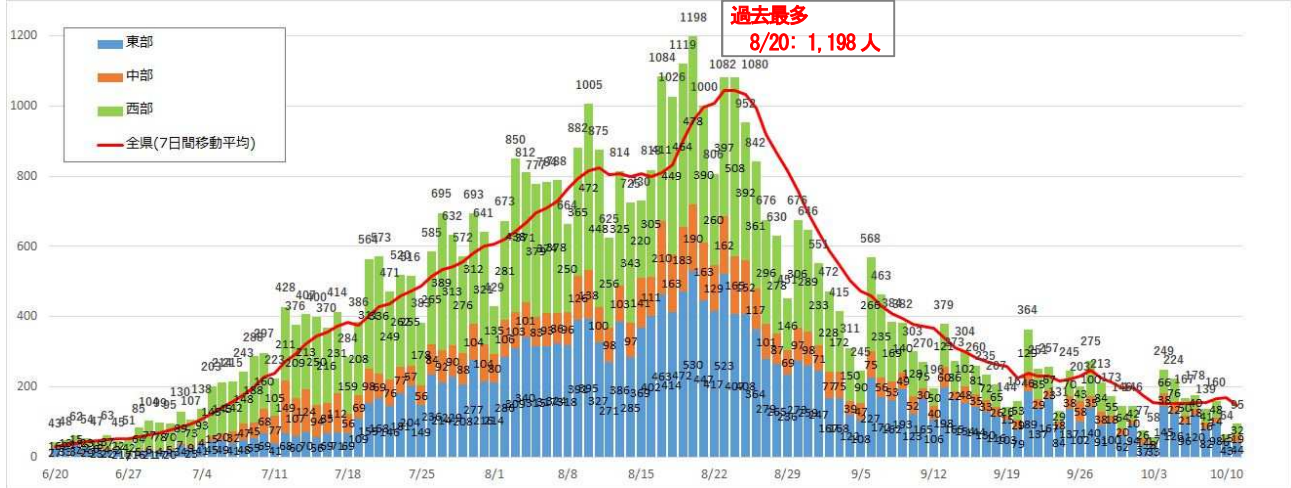
## 1 県内における感染者の発生状況

(1) 第7波以降の感染者数（令和4年6月20日～10月11日、発表日ベース）

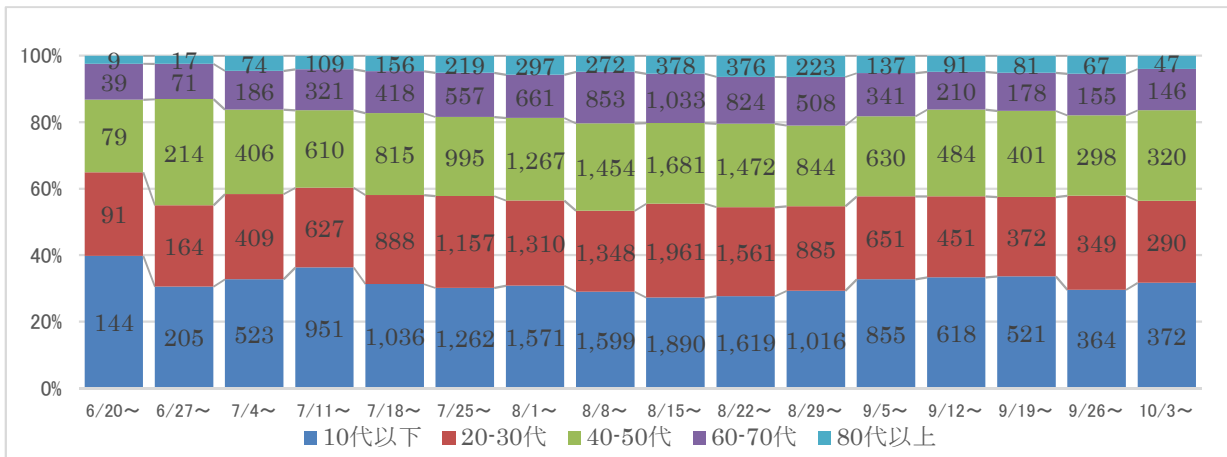
48,621名（鳥取市保健所 19,855名・倉吉保健所 7,355名・米子保健所 21,411名）

（参考）累計感染者数 64,471名（鳥取市保健所 26,414名・倉吉保健所 9,273名・米子保健所 28,784名）

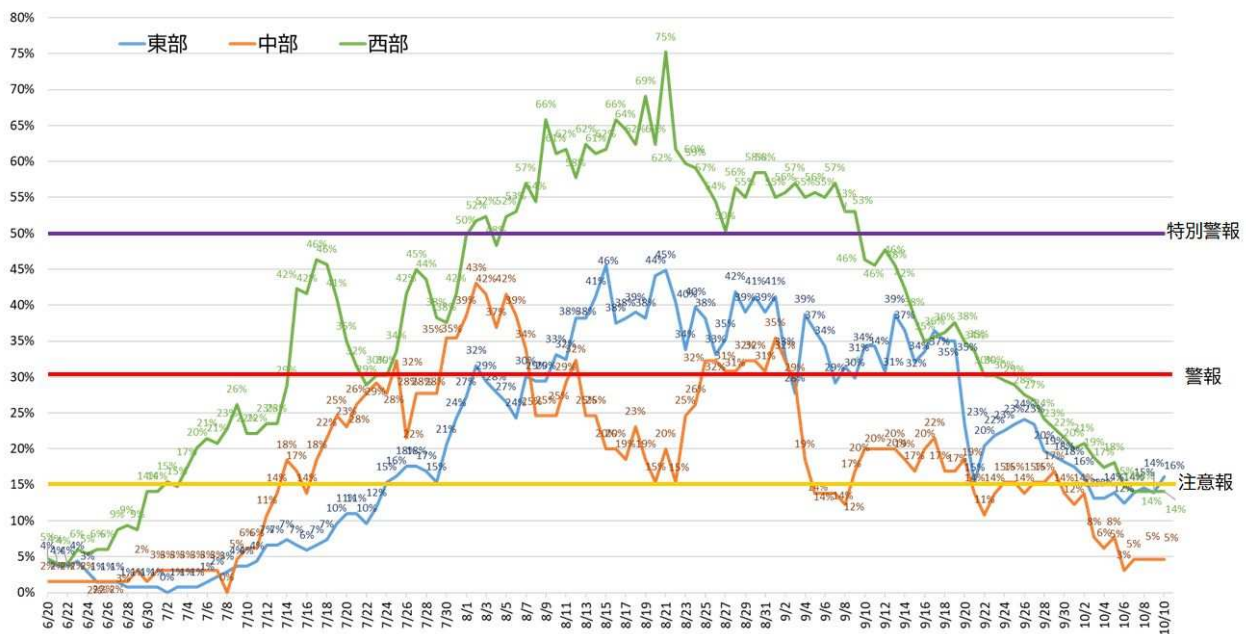
### ＜新規感染者数の推移＞



### ＜年代別感染者割合(週別・全県)> (6月20日～10月9日発表分)



### ＜病床使用率の推移＞



(2) 第7波以降のクラスター発生状況（令和4年10月11日現在、発表日ベース）

区分	鳥取市	倉吉	米子	分類計	(参考) 累計発生件数
学校・保育所等	41	25	57	123 (42%)	192 (43%)
高齢者施設等	40	20	44	104 (36%)	128 (28%)
事業所	11	4	25	40 (14%)	59 (13%)
医療機関	4	6	4	14 (5%)	22 (5%)
飲食店	0	0	1	1 (1%)	20 (4%)
その他	3	1	4	8 (2%)	30 (7%)
管内計	99 (34%)	56 (19%)	135 (47%)	290 (100%)	451 (100%)

(3) 第7波以降死亡者数（令和4年10月11日現在、発表日ベース）※括弧内は累計死亡者数

死亡	うち新型コロナウイルス感染症を死因とする死亡
59 (79)	17 (25)

2 各種要請・警報の発令状況（令和4年10月11日現在）

(1) 特措法第24条第9項による協力要請

区 域 鳥取県全域

期 間 令和4年9月15日から10月14日まで

要請内容

- ・飛沫を意識して、メリハリのあるマスク着用
- ・感染リスクを下げるため、密を避けて人と人との距離の確保（2m程度）
- ・エアロゾルを意識した換気の徹底（エアコン使用時もこまめな換気）
- ・大人数・大皿の取り分けを避け、黙食・マスク会食の徹底
- ・イベントの前後も含めて大騒ぎしないなど感染拡大を起こさない行動の徹底
- ・シルバーウィークや大学再開に伴う帰省など、県外往来の際は積極的に無料検査を受検
- ・発熱などの症状があれば、電話をした上で、通常の診療時間に受診
- ・ワクチンの早期接種による発症・重症化リスクの低減

(2) 鳥取県版新型コロナ警報

(令和4年10月11日現在)

地域	発令状況	備考
東部	—	10月6日 注意報解除
中部	—	9月24日 注意報解除
西部	—	10月9日 注意報解除

(3) 新規陽性者の動向を踏まえた注意喚起情報

(令和4年10月11日現在)

地域	発出状況	備考
東部	感染拡大警戒情報	9月15日～
中部	感染拡大注意情報	10月3日～
西部	感染拡大注意情報	9月30日～

(4) 「レベル分類」の本県独自の判断指標状況

(令和4年10月11日現在)

○本県のレベル：レベル2

○判断指標（算定基準日：令和4年10月10日、直近1週間：令和4年10月4日～10日）

指標	数値	算式
新規陽性者数(対人口10万人/週)	185.6人	1,027人/55.3万人×10万人
確保病床使用率(※)	13.1%	46床/351床
重症者用確保病床使用率	0%	0床/47床

※他県で確認された陽性者が使用する数を含む場合があります。

# 新型コロナウイルスワクチン接種に向けた取組状況について

令和4年10月12日  
新型コロナウイルスワクチン接種推進チーム

## 1 本県の接種状況

(1) 総接種回数の内訳及び接種率 (10月10日現在)  
(全国)

全年代	1回接種者	2回接種者	3回接種者	4回接種者
接種回数	102,599,320	101,313,458	82,563,433	36,044,119
人口当たり接種率	81.48%	80.46%	65.57%	28.62%

(鳥取県)

全年代	1回接種者	2回接種者	3回接種者	4回接種者
接種回数	446,368	441,227	358,940	172,904
人口当たり接種率	80.92%	79.99%	65.07%	31.35%

※1・2回目の医療従事者の接種数は令和3年8月2日までにV-SYSに登録された数

※一般接種及び3回目以降の接種数はVRSに登録された数を計上

※3・4回目接種の接種回数は、オミクロン株対応ワクチン接種の回数を含む。

### 3回目接種の年齢階級別接種率(都道府県別)の実績(10/2時点)

	12歳～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳代	100歳以上
全国	40.8%	51.8%	55.6%	64.0%	77.8%	85.4%	86.0%	91.2%	92.8%	92.7%	87.6%
鳥取県	41.1%	53.5%	53.0%	61.4%	75.0%	82.3%	85.5%	90.9%	88.9%	88.9%	90.3%

※実績は、VRS(本資料更新日の公表値)により集計

※年齢階級不明は、接種記録から除いている

(2) オミクロン株対応ワクチンの接種状況 (10月10日現在)

全国	
接種回数	1,145,322
人口当たり接種率	0.91%
鳥取県	
接種回数	7,632
人口当たり接種率	1.38%

※オミクロン株対応ワクチン接種数は3、4、5回目のいずれかの接種券で接種した回数を全て含む

(3) 小児(5～11歳)の接種状況 (10月10日現在)

全国	1回目	2回目	3回目
接種回数	1,654,699	1,580,047	88,354
人口当たり接種率	22.61%	21.59%	1.21%
鳥取県	1回目	2回目	3回目
接種回数	8,495	8,172	763
人口当たり接種率	25.63%	24.66%	2.30%

## 2 オミクロン株対応ワクチン(2価ワクチン)について

### (1) 2価ワクチンの概要と本県における接種

9月20日、予防接種法上の特例臨時接種として位置づけられ、12歳以上の初回(1・2回目)接種を完了した者を対象に1回接種することとされた。県内の対象者は約43万人。

県内では9月24日の県営会場を皮切りに、医療機関における個別接種や市町村営の集団接種等で順次接種が進められている。10月7日から職域接種を前倒して実施している他、県営接種会場の増設や開設日の増加等により、年内の接種完了に向けて接種を進めている。

10月5日、ファイザー社のBA.5ベースの新たな改良型ワクチンが薬事承認され、10月13日、特例臨時接種として位置づけられる予定。

モデルナ社も10月5日にBA.5ベースの改良型ワクチンを薬事承認申請しており、今後、審議される見込み。

## (2) ワクチンの供給量について

<10月6日時点で判明している本県へのワクチンの種類別配分>

配送予定時期	ファイザー		モデルナ(BA.1)		合計	
	接種可能数		接種可能数		接種可能数	
R4.9/19～	43,290(BA.1)	回	4,300	回	47,590	回
R4.9/26～	43,290(BA.1)	回	4,250	回	47,540	回
R4.10/3～	33,930(BA.1)	回	4,300	回	38,230	回
R4.10/10～	22,230(BA.4/5)	回	8,550	回	30,780	回
R4.10/17～	81,900(BA.4/5)	回	—	回	90,450	回
R4.10/24～			8,550	回		
R4.10/31～	80,730(BA.4/5)	回	8,550	回	89,280	回
R4.11/7～			—	回		
合計	305,370	回	38,500	回	<b>343,870</b>	回

## 3 乳幼児接種について

### (1) 概要

10月5日、生後6か月から4歳の乳幼児を対象としたファイザー社ワクチンが薬事承認された。今後、審議会で予防接種法上の特例臨時接種として位置づけることについて審議され、10月24日より順次接種が開始される見込み。

県内の対象者は18,174人であり、対象者が速やかに接種できる体制を市町村、小児科医会と連携し速やかに構築していく。

接種対象者	生後6か月から4歳の乳幼児
ワクチンの種類	ファイザー社製 1価ワクチン（従来株）
接種回数	3回（2回目は1回目接種から3週後、3回目は2回目接種から8週後）

### (2) ワクチンの供給量について

配送予定時期	接種可能数	
R4.10/24～ R4.10/31～	15,900	回
R4.11/7～ R4.11/14～	6,900	回
R4.11/21～ R4.11/28～	9,100	回
合計	31,900	回

## 4 予防接種法に基づく医療機関からの副反応疑い報告状況について（10月10日時点）

前回報告時（9月20日）から副反応疑い報告件数の増加はなし。

ワクチンの種類	推定接種回数	副反応疑い件数	うち死亡報告数		うちアナフィラキシー報告数	
			件数	割合	件数	割合
ファイザー社 （従来株）	1,095,040	71	11	17		
		0.0065%	0.001%	0.002%		
ファイザー社 （BA.1対応）	6,392	0	0	0		
		0.000%	0.000%	0.000%		
小児ファイザー	17,430	0	0	0		
		0.0000%	0.000%	0.000%		
モデルナ社 （従来株）	298,851	5	0	0		
		0.0017%	0.000%	0.000%		
モデルナ社 （BA.1）	1,240	0	0	0		
		0.0000%	0.000%	0.000%		
アストラゼネカ社	63	0	0	0		
		0.0000%	0.000%	0.000%		
武田社 （ノババックス）	423	0	0	0		
		0.0000%	0.000%	0.000%		